


# 行動規範



**CARGOTEC**



カーゴテックの取締役  
役会が承認した本行  
動規範は、当社の業  
務の共通のあり方を  
定義するものです。

当社は顧客に最も選ばれる企業となり、事業を収益面で成長させることによって、カーゴテックを荷役システムならびに関連サービスで紛れもない市場のリーダーにすることを目指しています。この目標を達成するためには、業界で最も優秀な人材を採用し、社員として擁する必要があります。同時に、私たちは企業活動に関して倫理的に厳格な判断が要求され急激な変化を続ける環境の中に身を置いています。

カーゴテックの取締役会が承認した本行動規範は、当社の業務の共通のあり方を定義するものです。本規範により、カーゴテックの全従業員が日常業務において行動する基準を定めます。カーゴテックの社員全員が本書をよく読み、内容をよく理解するようにお願いいたします。取締役会は本規範を定期的に見直し、必要に応じて変更もしくは追加的説明を加えます。

当社の方針とガイドラインには、本規範に示された原則の様々な点についての補足および詳細な説明が示されています。

私たちは全員、その業績において倫理規準ならびにコンプライアンス規準を順守する責任があります。私たちが作り上げてきた全ての実績が、たった1人または数人の不注意な行為によって水泡に帰してしまう可能性もあるのです。従業員には、カーゴテックに勤務することに誇りを抱いていただきたいと思います。

真の市場のリーダーは模範によってその存在を示すものです。私たちは、私たちの行動に示される誠実さと責任感を通して、ステークホルダーならびに当社が営業する地域社会の尊敬を獲得する必要があります。当社はパートナーに対しても同様の原則を忠実に順守するよう求めます。

ヘルシンキ、2014年3月3日

**Mika Vehviläinen**

社長兼最高経営責任者

カーゴテック・コーポレーション

第3版 2014年3月



# 当社は、営業する 各管轄区域 において、良き企 業市民たること を目指します。

## 法律ならびに社会のルールの順守

当社カーゴテックは、適用される国内ならびに国際の法律および規則を完全に順守することを誓います。当社は、営業する各管轄区域において良き企業市民たることを目指します。当社は透明性とビジネスの誠実性を重んじ、経済的、環境的ならびに社会的な実績が一体となって企業運営の持続性を保証するための基礎が形成されと考えています。

カーゴテックがサポートする主な国際規約は、以下の通りです。

- 国連 (UN) 世界人権宣言
- UNグローバルコンパクト
- 労働における基本的原則および権利に関する国際労働機関 (ILO) 宣言
- OECDの多国籍企業ガイドライン

# 業務上の行動





# 業務上の行動

## 利益相反

カーゴテックの従業員および取締役会の役員は、当社の最善の利益を考えて行動することが期待されます。そのため、個人の利害とカーゴテックの利害が対立する状況を回避しなければなりません。

取引上の関係は、客観的な基準に基づいて構築されなければなりません。よって、従業員は、取引上の実際のパートナーまたはパートナーとなる可能性のある者に対し、またはかかる者からの取引に影響すると考えられる可能性があり、通常の接待の基準を超える贈答品や支払い、接待またはサービスの提供、実施、要求または受領を行ってはなりません。


## インサイダー管理

内部情報とは、会社の有価証券を購入もしくは売却するか否かを決定する上で重要と投資家が判断する非開示情報を意味します。かかる内部情報は、開示されるか、またはその他の形で市場において利用可能になるまで、機密扱いにするものとします。

内部情報を保有する者は、それぞれの有価証券に関する関連情報を、当該の情報が公知にならない限り、取引において利用すること、または開示することができません。

インサイダー取引および内部情報の使用は、内部者に関する法律により規制されており、金融監督当局により監視されています。「カーゴテック社インサイダー規則」では、内部情報を保有し、取り扱うすべての者に対しカーゴテックが順守を義務づけている慣例をさらに詳しく定めて明確にしています。





カーゴテックの従業員ならびに取締役会のメンバーは、会社の最大の利益のために行動するよう期待されています。

カーゴテックは、開かれたコミュニケーションならびに対話を通じて、様々なステークホルダーとの関係を維持します。

## 公正な競争

当社は、自由で公正な競争についての規則に従い、適用される反トラスト法および競争を規制するその他の法律を順守する立場を貫きます。これは市場での私たちの一般的な行動や競合企業との接触、情報交換および業界団体を含みかつこれらに限らず、競争に関する法律の問題が発生する可能性がある状況にも適用されます。

カーゴテックは、欧州の競争に関する法律について、「競争コンプライアンス・ガイド」を作成しています。カーゴテックの法務部門では、更に詳しいアドバイスを行っており、当社のいずれかの部署、従業員が関係当局から連絡を受けた場合は、必ず法務部門に連絡していただく必要があります。

## 知的所有権およびその他の資産

当社は知的所有権を尊重し、これらの権利を保護する形での技術およびノウハウの伝達を行います。当社はまた、会社の資産を尊重し、カーゴテックの財産、情報もしくは地位を通じた個人的な利益を追求しません。当社は、サプライヤー、顧客またはその他のパートナーが当社に委託する情報を含む機密情報を保護します。

## コミュニケーションおよびステークホルダーとの連絡

カーゴテックは、開かれたコミュニケーションならびに対話を通じて、様々なステークホルダーとの関係を維持しています。誠意と公正さを保ち、守秘義務を順守しつつ関係を持つが、証券取引規則により、コミュニケーションに一定の規制がかけられることがあります。

カーゴテックは、地方、国ならびに国際のレベルで当局ならびに監督官庁に協力します。



**CARGOTEC**



# 顧客対応

世界各国で顧客との  
長期間にわたる取引  
を行います。





## 顧客対応

顧客の成功は、私たち自身の成功の鍵です。継続的に顧客の期待に応え、期待以上のサービスを提供するため、当社は世界各国で、顧客との長期間にわたる取引を行います。当社は既存ならびに新規の顧客からも選ばれるサプライヤーになるよう努力しています。

相互信頼は、言動の一貫性により実現されます。従って、顧客に対して行う約束は、真実かつ信頼できるものでなければなりません。こうした姿勢は、当社が顧客に対して期待するものでもあります。

## サプライヤー関係

サプライヤーは、当社のサプライチェーン全体の重要な役割を占めています。私たちは個人的な理由により優先することなく、品質、信頼性、納期および価格などの客観的な要素に基づいて、慎重にサプライヤーを選択します。サプライヤーは、国際的な人権および環境に関する法律ならびに慣行に従って事業を行うことが期待されます。更に、サプライヤーおよび下請業者は、その行動ならびに運営において、事業展開する国の国内法を順守することが求められます。

当社はサプライヤーが本行動規範を採用するよう促し、サプライヤーの行動を監視するよう努めます。



**当社は、従業員による結社の自由を尊重します。**



# 労働環境

## 安全衛生

当社は、業務を行う従業員の安全衛生を保護することに努力します。従業員は、安全衛生状況の異常を報告し、予防措置を講じ、最終的な損害を最小限に抑えることにより、従業員自身、同僚、職場、地域社会および環境を守る責任があります。

当社は、テクノロジーをリードする企業として、顧客の個別ニーズに応じた革新的なシステムならびに関連サービスを開発します。当社は、顧客の荷役の効率性を向上させるための研究開発および業務を行います。当社は、当社の製品ならびにサービスの使用に関する安全衛生上のリスクを最小限に抑えるよう当社の製品開発および品質保証方式において努力します。

## 差別廃止

当社は、雇用方針、手続きならびに慣行において機会の均等を保証するよう注力します。さらに、当社は、性別、人種、宗教、国籍、年齢もしくは身体能力またはその他のあらゆる多様な要素に関係なく、多様性を尊重する差別のない労働環境づくりに取り組みます。ハラスメントは、対面形式、書面、電子的、または口頭の別を問わず容認されません。当社は、従業員による結社の自由を尊重します。カーゴテックは、一企業として、不公平な行動をせず、批判行動を行わず、政党もしくは宗教団体に関与しません。



**CARGOTEC**

# 規範の施行

## 環境

カーゴテックは、常に責任ある行動をとるよう注力し、業務上の意思決定を行う場合は環境問題に配慮します。当社は、顧客の要望を満たす、環境面で先進的な荷役ソリューションの開発に取り組めます。

法律上の指令に基づく環境基準の順守は、当社の環境パフォーマンスの重要な構成要素であり、当社は法律による義務づけがなくとも環境パフォーマンスの向上に取り組めます。当社は、社内監査を実施することによりその進捗を評価します。

当社は、社内監査  
を実施すること  
により、その進捗を  
評価します。







## 規範の施行

本行動規範の目的は、カーゴテックの業務のあり方に関する原則を定めることです。当社従業員は全員、本規範に定める規準を順守するものとします。

カーゴテックは、本規範の内容を従業員へ効果的に伝達し、その実施を促進します。内部監査役は、コーポレート・コンプライアンス・オフィサーとして、本規範に関して組織内で発生した問題を年に一度もしくは必要に応じて取締役会に報告します。

従業員は、何か問題が発生したときは自分のマネージャーに連絡し、または、コーポレート・コンプライアンス・オフィサーもしくはその他の関連する会社役員から助言を受けるものとします。違反の可能性がある問題を従業員が報告した場合であっても、その結果として業務もしくは職務において不利になることはありません。

カーゴテックは、法律、規則、本行動規範またはその他カーゴテックが定める方針に違反した従業員に対して雇用の解消までも含めた懲戒処分を行います。

本行動規範の原言語は英語とします。各翻訳版の間に矛盾が生じた場合は、英語版を優先するものとします。



Porkkalankatu 5  
P.O. Box 61  
FI-00501 Helsinki  
FINLAND  
Tel. +358 20 777 4000  
Fax +358 20 777 4036  
Business Identity Code 1927402-8  
[communications@cargotec.com](mailto:communications@cargotec.com)  
[www.cargotec.com](http://www.cargotec.com)